

発展課題5年生

☆まず、基本課題(教科書の「もっと練習」)に取り組みましょう。

発展課題に取り組むことができたなら、5月18日(月)・19日(火)の分散登校の時に提出

1 算数 作問さくもん 「自分で算数の問題を作る発展学習」

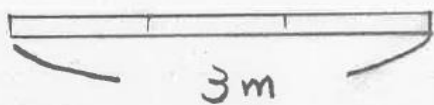
- (1)教科書とノートと筆記用具(定規等も)を用意する。
- (2)問題作りの2パターンのうち、どちらか一つを選ぶ。 → 2パターンは(8)で説明。
- (3)どちらかのパターンで問題をつくる。
- (4)問題を作る時に、問題をイメージできる絵や図を描く。(絵と問題どちらが先でもよい。)
- (5)自分で問題を解く。(必ず式、筆算等、答えを書く)
- (6)自分で赤ペンで丸をつける。(どんどん電卓等を活用する。)
- (7)丸を付けた時、問題の意味や数値、単位等が正しくなかったら問題そのものを赤ペンで直す。
- (8)作問の2パターン

式決めパターン

- ①最初に式を決める。
- ②その式になる問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤ペンで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

4.86 ÷ 3 の作問



3mで4.86 kgの鉄の棒があります。1m何kgでしょう。

式 $4.86 \div 3 = 1.62$

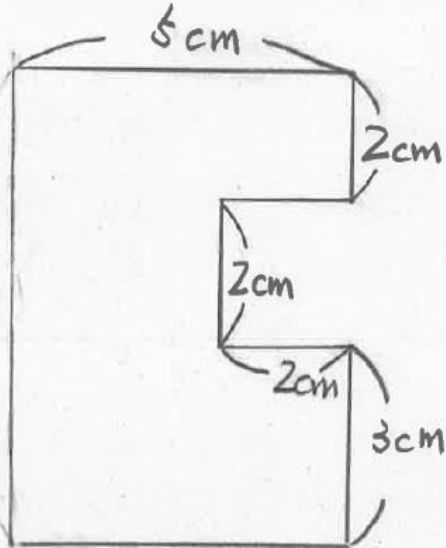
答 1.62kg

問題決めパターン

- ①最初に教科書に出ている問題を選ぶ。(教科書の問題のページ数と問題番号を書く。)
- ②その式問題と同じような問題をつくる。
- ③問題をイメージできる絵や図を描く。(②と③は、どちらが先でも同時でもかまいません。)
- ④問題を解く。
- ⑤赤ペンで丸をつける。
- ⑥正しくないところを直す。

<例>

面積を求めましょう。★4年下のP9の②



① $(2+2+3) \times 5 = 35$
 $35 - 2 \times 2 = 31$

② $2 \times 5 + 2 \times 3 + 3 \times 5 = 31$

答え 31 cm^2

作問は、楽しいだけでなくとても深い学びの発展課題です。

最初は、簡単なものからやってみるといいですよ。

大切なことは、イメージをふくらませる絵や図を描くことです。

絵を描くことで、自分のイメージがふくらみ、間違いに気づいたり
数値や単位についての理解が深まります。

自分で問題を解いて、確かめる所までできたら最高です！

レッツチャレンジ！

